

2021年度 情報理工学域Ⅰ類(情報系)・Ⅱ類(融合系)・Ⅲ類(理工系)
【新設】総合型選抜 概要

2021年度入試より、情報理工学域Ⅰ類(情報系)・Ⅱ類(融合系)・Ⅲ類(理工系)において新たに総合型選抜を実施することについては平成31年3月14日付けで公表していますが、下記のとおり具体的な内容についてお知らせします。

なお、入学者選抜に係る実施内容については、当該年度の入学者選抜要項及び学生募集要項に掲載しますので、出願にあたっては同要項にて確認してください。

(1)入試名称 総合型選抜

(2)募集人員

Ⅰ類(情報系)	7名
Ⅱ類(融合系)	7名
Ⅲ類(理工系)	7名
計	21名

(3)出願資格

高等学校等の大学入学資格を有する学校を3月卒業(修了)見込みの者
(年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。)

(4)出願に際しての注意

- ・合格した場合は必ず入学することを確約できること。
- ・総合型選抜に合格した場合は、本学の学校推薦型選抜に出願はできない。

(5)出願手続

1)志望方法

志望する類を一つ選択し、出願する。

2)主な出願書類

入学志願票、写真票、受験票、入学検定料、調査書、志望理由書、活動実績報告書(A4判3ページ以内、添付資料可)

3)出願期間

9月以降

(6)選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、面接試験、提出書類を総合して行う。

1)第一次選考(書類選考)

以下の提出書類・資料により、第一次選考を行う。

- ・調査書
- ・志望理由書
- ・活動実績報告書(各類で指定する活動)

Ⅰ類：プログラミング・デジタルものづくり・データ分析等の情報技術に関するアルゴリズム・制作物・解析手法等をまとめた特別活動レポート(本学実施のUECスクールや他大学でのスクーリング・セミナー参加、及び科学系コンテスト等での実績を含む)を作成すること。

Ⅱ類：次の①および②の両方を提出すること。

①UECスクール(本学実施)や他大学でのスクーリング・セミナー参加、理学・工学・情報学の基礎となる分野における国内外で開催される各種コンテスト^(a)、学外研究発表会等における活動実績、各種資格^(b)、の一覧と内容紹介

^(a) 科学の甲子園、ロボカップジュニアジャパン等の各種コンテスト

^(b) 情報処理安全確保支援士、アマチュア無線技師、電気工事士等の各種資格

②自己PR動画3分以内(成果物の紹介、実演、自己PR等)

Ⅲ類：次の①および②をそれぞれ A4 用紙 1 枚でまとめたものを作成すること。

①UEC スクール（本学実施）や他大学でのスクーリング・セミナー参加、科学系オリンピック、学外研究発表会等の活動実績の一覧と内容の紹介

②高等学校等での理工学に関する代表的な研究の内容。関連する基礎的な原理・法則・応用などを含めて、研究方法と結果を説明すること。図表や式を含めてもよい。

※報告書には、グループで行った活動の場合は志願者自身の役割も明確に記載すること。

2) 第二次選考（面接試験）

第一次選考合格者に対して、各類ごとに、以下に定める方法で面接試験を行う。

I 類：活動実績報告書の内容に関する PowerPoint 等によるプレゼンテーション（10 分程度）と、質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し、情報技術を活用する能力、論理的かつ明快に説明する能力、情報理工学への適性及び関連する能力を総合的に評価する。プレゼンテーションの中でプログラムや制作物・作品のデモンストレーションを実際に行うことを推奨する。

II 類：活動実績報告書の内容に関するプレゼンテーション（10 分程度）と、質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し、活動内容に関する理解、論理的かつ明快に説明する能力、数学・理科に関する基礎学力、情報理工学への適性及び関連する能力を総合的に評価する。

III 類：活動実績報告書の内容に関するプレゼンテーション（10 分程度）と、その内容や提出書類に関する質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し、活動内容に関する理解、論理的かつ明快に説明する能力、理工学に関する基礎学力と適性及び関連する能力を総合的に評価する。

3) 最終合格者の決定

面接試験、提出書類を総合的に評価の上、最終合格者を決定する。